

(流域の市区町村より寄せられた意見)

08. 群馬県

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
1	群馬県	1高崎市	1 洪水による浸水被害を防ぐため、無堤地区の築堤を促進していただきたい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤及び堤防の嵩上げ・拡築などを順次実施します。河道掘削を行うにあたっては、生態系の保全に努めるとともに、掘削により影響を受ける区間については、モニタリング調査を実施し、学識経験者などの意見を聴きながら、影響を極力少なくするための検討を行い、必要な保全措置、代替措置などの対策を実施します。
2	群馬県	1高崎市	2 現在進めている阿久津地区の築堤工事の早期完成をお願いしたい。	高崎市阿久津地区については、現在事業中であり、堤防整備及び河道掘削を実施し早期完成を目指します。
3	群馬県	1高崎市	3 堤防浸水崩壊危険箇所の調査及び対策をお願いしたい。	現在の堤防は、過去からの拡幅、嵩上げの繰り返しにより築かれたものであり、過去に築造された堤防には質的管理が十分にできず、場所によっては浸透に対する安全性が不足している区間があります。 このような背景を踏まえ、利根川水系の直轄管理区間については、平成14年度から堤防の浸透に対する安全を確保するための点検を実施してきたところです。利根川水系においては、点検対象区間1,075kmのうち、47%にあたる508kmが浸透に対する安全度が不足している結果となりました。 今後の堤防整備にあたっては、整備目標に対する流量に対し、堤防断面の不足している区間の改修を進めるとともに、浸透に対する安全度の不足している区間の質的強化を計画的に実施し、堤防の安全性の向上を図ります。
4	群馬県	1高崎市	4 烏川・鐺川・神流川全域に渡り、河道部に堆積している土砂の浚渫をお願いしたい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤及び堤防の嵩上げ・拡築等を必要な箇所から実施します。河道掘削を行うにあたっては、生態系の保全に努めるとともに、掘削により影響を受ける区間については、モニタリング調査を実施し、学識経験者などの意見を聴きながら、影響を極力少なくするための検討を行い、必要な保全措置、代替措置などの対策を実施します。
5	群馬県	1高崎市	5 烏川緑地、烏川2号緑地の有効利用のため、低水護岸の整備を促進していただきたい。	低水護岸の整備にあたっては、洪水時の河床の深掘れ、河岸及び堤防法面の浸食などによって堤防の安全性が確保できない恐れがある区間については、根固め、護岸、水制、高水敷の造成及び法面保護など必要な対策を検討し、実施します。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取(群馬県)

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
6	群馬県	1高崎市	6 自然とのふれあいを中心とした、多自然型の河川整備をお願いしたい。	平成2年に旧建設省が治水機能と環境機能を調和させた多自然型川づくりの推進を打ち出してから、多自然型川づくりの施工は着実に定着していますが、一方で、場所ごとの自然環境の特性への考慮を欠いた改修や他の施工区間の工法をまねただけの画一的で安易な川づくりも見られました。 このため、国土交通省の「多自然川づくりレビュー委員会」は、平成18年5月までに「多自然川づくりへの展開 - これからの川づくりの目指すべき方向性と推進のための施策」の提言をまとめ、現在の課題を解消していくための方向性を打ち出しました。 この提言により、特別なモデル事業であるかのような誤解を与える「型」をとり、普遍的な川づくりの姿として、個別箇所が多自然から河川全体の自然と営みを視野に入れた多自然へ、地域の暮らしや歴史・文化と結びつき、河川管理全般を視野に入れた多自然川づくりを推進します。
7	群馬県	1高崎市	7 既存の低水護岸を環境護岸に再整備し、烏川リバーサイド公園と一体化された親水公園の整備をお願いしたい。	親水公園の整備については、自然環境などとの調和を図りつつ、地域のニーズ及び高崎市などの計画を踏まえ調整します。また、低水護岸などの河川整備を実施する場合は、多自然川づくりを推進します。
8	群馬県	1高崎市	8 神流川の低水護岸未整備箇所を環境護岸に整備し、神流川リバーサイド公園と一体化された親水公園の整備をお願いしたい。	親水公園の整備については、自然環境などとの調和を図りつつ、地域のニーズ及び高崎市などの計画を踏まえ調整します。また、低水護岸などの河川整備を実施する場合は、多自然川づくりを推進します。
9	群馬県	1高崎市	9 河川周辺に広がる優良農地を潰すことなく、地域農業の発展と環境に配慮した計画にしていきたい。	河川整備の実施にあたっては、河川のみならず、必要に応じて河川周辺の環境も把握したうえで、河川整備に活かします。また、利根川流域の歴史及び文化などの地域特性も踏まえて、治水、利水、環境及び河川利用を一体的に捉え、それぞれが調和しながら達成されるよう、総合的な視点で河川整備を実施します。
10	群馬県	1高崎市	10 地域内を烏川、神流川、温井川の三つの河川が流れ、さらに三つの河川が合流する全町が平坦なまちのため水害は内在する最大の危険事項であることから新町第一樋管周辺は揚水機設置を見据えた河川整備をお願いしたい。	浸水被害の状況、土地利用の状況及び支川の整備状況などを総合的に検討し、関係自治体と調整を図り、必要に応じて河川整備を実施します。
11	群馬県	1高崎市	11 地域防災を目的としたセンターの設置をお願いしたい。	円滑かつ効果的な緊急復旧活動の拠点となる河川防災ステーションの設置について、関係自治体と調整を行い一体となって整備を行います。
12	群馬県	1高崎市	12 和田橋上流にある運動場は面積が狭いため、拡幅できるような河川整備をお願いしたい。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤及び堤防の嵩上げ・拡築などを順次実施します。 当該地は河川整備計画の目標流量を安全に流下させることが出来ない区間であり、流下能力の確保が必要であるため、高崎市と調整を行っていきます。
13	群馬県	1高崎市	13 烏川河川は都市整備区域内として、有効な利活用計画の推進が図れるような河川整備計画の策定をお願いしたい。	自然環境などとの調和を図りつつ、地域のニーズ及び高崎市などの計画を踏まえ調整します。また、生活の基盤や歴史、文化、風土を形成してきた利根川の恵みを活かしつつ、自然とのふれあい、釣りやスポーツなどの河川利用、環境学習の場などの整備、保全を図ります。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
14	群馬県	1高崎市	14 堤防未整備地域の整備方針は、周辺関係権利者との調整が必要である。	築堤などは、河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間において実施しますが、その際には権利者を含めた周辺関係者へ説明を行ったうえで、実施します。
15	群馬県	1高崎市	15 河川水位を下げることによって内水被害の軽減が期待できることから、河床高や計画高水位の検討の際には内水対策を十分考慮し、浸水安全度の高い整備計画としていただきたい。	河道や上流ダム群の有効活用などにより効果的に決定した主要な地点における計画高水位は、河川整備基本方針で示してあります。今後、内水被害の著しい地域においては、関係自治体と調整を図っていきます。
16	群馬県	2桐生市	桐生川関係 ・桐生市菱町1～3丁目、桐生川左岸の広見橋～宿の島橋までの堤防築堤。(重要水防箇所)	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
17	群馬県	2桐生市	・桐生市菱町1丁目～境野町5丁目桐生川の両岸、堤防築堤(両国橋施工中)	現在着手済の事業箇所であり、早期の効果発現を図ります。
18	群馬県	2桐生市	・桐生川東7丁目～浜松町2丁目桐生川右岸、新川樋管の閉鎖時に内水氾濫防止のための揚水ポンプ設置。	浸水被害の状況、土地利用の状況及び支川の整備状況等を総合的に検討し、関係自治体と調整を図り、必要に応じて施設の整備を図りたいと考えています。
19	群馬県	2桐生市	・桐生市境野町7丁目桐生川右岸、境橋上流の堤防築堤(施工中)	現在着手済の事業箇所であり、早期の効果発現を図ります。
20	群馬県	2桐生市	・桐生市菱町3丁目広見橋上流左岸の黒川合流部の歩道橋設置	現在着手済みである水辺の楽校整備の中で、関係自治体と調整を図り、必要に応じて施設の整備を図ります。
21	群馬県	2桐生市	・桐生市東3丁目広見橋上流水辺の楽校整備	現在着手済の事業箇所であり、早期の効果発現を図ります。
22	群馬県	2桐生市	渡良瀬川関係 ・桐生市相生町1～3丁目、渡良瀬川右岸の赤岩橋上流の堤防築堤(重要水防箇所)	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取(群馬県)

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
23	群馬県	2桐生市	・桐生市堤町3丁目渡良瀬川左岸の赤岩橋下流の堤防高の補強(重要水防箇所)	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
24	群馬県	2桐生市	・桐生市相生町2丁目渡良瀬川右岸のJR両毛線橋梁上流の堤防高の補強(重要水防箇所)	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤・護岸及び堤防の嵩上げ・拡幅等の整備を図りたいと考えています。
25	群馬県	2桐生市	・桐生市広沢町5丁目渡良瀬川右岸昭和橋下流の橋梁設置による自転車道の整備(太田頭首工付近)	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。河川利用上必要な自転車道の整備に関しては、同様に占有していただくこととなります。
26	群馬県	2桐生市	・桐生市錦町3丁目渡良瀬川左岸の錦桜橋上流の堤防天端、側道の舗装整備	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。河川利用上必要な通路の舗装に関しては、同様に占有していただくこととなります。
27	群馬県	2桐生市	桐生川、渡良瀬川関係 ・低水護岸における全区間の未整備箇所の整備及び河川緑地の整備	低水護岸は、水衝部等の河岸防護が必要な区間について整備することとなります。 河川緑地の整備は、河川利用上必要な箇所であれば占有していただくこととなります。
28	群馬県	2桐生市	・堤防天端における全区間の未舗装部の舗装整備及び階段の増設	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。河川利用上必要な通路舗装、階段に関しては、同様に占有していただくこととなります。
29	群馬県	2桐生市	・堤防天端部分を通学路(東中学校など)として利用できるような施設の整備	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。河川利用上必要な通路舗装に関しては、同様に占有していただくこととなります。
30	群馬県	2桐生市	・堤防天端部分を公共施設への取付道路として利用できるような階段及びスロープ等の整備	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。河川利用上必要な坂路舗装、階段に関しては、同様に占有していただくこととなります。
31	群馬県	2桐生市	・河川両岸に自転車歩行車道の整備	河川空間は、自然環境の場として、自由に多くの皆様に利用されています。公園整備等、特定の目的で利用される場合は、占用地として自治体が整備し、管理を行っています。河川利用上必要な通路舗装に関しては、同様に占有していただくこととなります。
32	群馬県	3太田市	【利根川水系全体について】 河川特性(個性)を活かした、河川環境の整備と保全を求める住民の声が年々高まる中、その計画の策定においては、流域に生まれ、育ち、生活している人々の参画が大きな成果をもたらすものとする。 容易なことではないと思われるが、住民参加の手法をより多く導き出し、「協働の川づくり」の実現に向けた取り組みに期待します。	河川は多様な生物を育み、地域固有の生態系を支える自然公物であるとともに、地域共通の財産であり、河川管理者のみならず地域住民自らが流域における活動の中で、守り育てていくものだと考えています。地域住民と行政が、川は地域の共有の公共財産であるという共通認識を持ち、連携していくため、役割分担のもと、多くの市民団体などと連携・協働で取り組みます。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
33	群馬県	3太田市	(渡良瀬川について) 渡良瀬川の特長(個性)と地域の風土、文化などの実情に対応するとともに、河川環境に配慮した治水対策を推進していただきたい。	河川整備に際しては、沿川市街地や周辺環境に配慮し、沿川市町の地域計画を踏まえながら、環境に配慮した多自然川づくりを基本に推進します。
34	群馬県	3太田市	生活用水と農業用水の利用に供するため、表流水を導入している現状から、河川整備計画の策定にあたっては、安定した流量の確保にも力点をおいていただきたい。	河川の流量は天候に大きく左右されるものですが、渡良瀬川では、草木ダムで洪水調節のほか、水道用水、工業用水、発電用水、農業用水など、貯留した水を無駄なく有効利用できるように、水管理を行っています。
35	群馬県	3太田市	河川環境の「整備と保全」において、河川法の改正目的から住民の参画が不可欠であると考えている。	関係自治体とともに地域の団体・ボランティア等の地域づくりの活動との連携・支援を積極的に推進し、地域住民や関係機関などと一体となった協働作業による河川整備・維持管理を推進します。
36	群馬県	3太田市	維持管理についても、河川法の改正目的から、行政と住民による共同作業の形態が望ましいと考える。	関係自治体とともに地域の団体・ボランティア等の地域づくりの活動との連携・支援を積極的に推進し、地域住民や関係機関などと一体となった協働作業による河川整備・維持管理を推進します。
37	群馬県	3太田市	地域住民や市民団体、関係自治体が共有の認識に基づいて、良好なパートナーシップを築きあげることが大切であると考えている。	関係自治体とともに地域の団体・ボランティア等の地域づくりの活動との連携・支援を積極的に推進し、地域住民や関係機関などと一体となった協働作業による河川整備・維持管理を推進します。
38	群馬県	4館林市	1. 鶴生田川水環改善事業(河川環境整備) 群馬県館林市を流れる利根川水系鶴生田川(城沼)は、市民の憩いの場・レジャーの場として釣りや散策など利用され親しまれています。また、沼の南には、樹齢800年のヤマツツジをはじめとした国の名勝指定されたつつじが岡公園があり、年間約50万人の利用者で賑わっていますが、流域の都市化の進展に伴って水質汚染が進行し、県並びに市による水質浄化に取り組んできましたが、毎年夏にはアオコが大量発生し、景観の悪化や臭気が発生し大きな問題となっているとともに、下流部の渡良瀬遊水地や利根川本流への影響が懸念されることから、利根川から浄化用水の導入を行い鶴生田川(城沼)の水質浄化の整備を促進していただきたい。	鶴生田川の水質改善については、「鶴生田川水質浄化検討委員会」を設置し、群馬県・館林市及び地域住民と一体となり、利根川からの浄化用水の導入等改善対策の検討を行っており、早期実施に向けて協働で対応します。
39	群馬県	4館林市	2. 谷田川第2排水機場の改築事業(治水) 河川事業は、沿川地域住民が安全で快適な生活を実現するうえでは、最も重要な生活基盤整備に関する事業であります。利根川の支川鶴生田川につきましては、谷田川の洪水の影響や利根川への排水が、ポンプによる強制排水のみという状況から、古い施設であるため沿川地域住民にとっては大変な不安となっておりますので、老朽化の著しい谷田川第2排水機場の早期の改築を促進していただきたい。	老朽化の著しい谷田川第2排水機場の改築については、河川整備計画に位置づける方向で考えており、整備を実施します。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
40	群馬県	4館林市	1. 江川橋の架け替え(治水堤防対策) 渡良瀬川の支川多々良川に架かる館林市の江川橋は、昭和14年に架けられた橋梁で、堤防を切り欠いてかけられており、現在の基準を満たしていません。台風等大雨の時には、その都度、土のう積みにて水害を防いでいる状況であり、沿川地域住民にとっては大変な不安となっております。老朽化の著しい江川橋の架け替えと堤防の整備は緊急の課題であり、沿川地域住民も橋梁架け替え位置についても理解を得ているところでもありますので、早期の改善をしていただきたい。	江川橋は、重要水防箇所のAランクにも指定されており、多々良川の治水上で最も危険な箇所です。早期に解消するべく、江川橋の対策について協議を進めていきます。
41	群馬県	4館林市	2. 堤防の強化(治水) 河川事業は、沿川地域住民はもとより、安全で快適な生活を実現するうえでは、最も重要な生活基盤整備に係る事業であります。渡良瀬川並びに支川河川について、堤防の浸透に対し、堤防の安全性を確保し、堤防の決壊による被害発生を防ぐために、点検未実施区間の早期実施並びに堤防の強化に取り組んでいただきたい。	堤防の安全性が不足している箇所については、優先順位をつけて積極的に堤防補強を進め、必要に応じた対策を順次実施します。また、質的補強の実施までの間、効果的な水防活動の推進を図るため、堤防詳細点検結果を水防管理団体等と共有化を図ります。
42	群馬県	5藤岡市	1. 「利根川上流ダム群再編」について 河川整備計画策定において検討されている「利根川上流ダム群再編」は、利根川上流域に建設されている複数のダムの特徴を組み合わせ大きなダムとして連携管理し、新たな効果を生み出すものであり、新規にダムを建設するのが難しい状況において、既存ダムの有効活用策としては理解できる。 しかしながら、「利根川上流ダム群再編」で検討されている下久保ダムの利水容量を奥利根流域ダムの洪水調整容量に最大約4,800万 m^3 もの非常に莫大な容量を振替える容量振替案は、神流湖の水位が現行より約25mも低下することになり、以下のような様々な問題が発生することが予測され、多くの市民が非常に不安を感じている。 については、「利根川上流ダム群再編」で検討されている下久保ダムの容量振替には、反対である。 現行計画の洪水期利水容量8,500万 m^3 、非洪水期容量12,000万 m^3 を確保されたい。	利根川上流ダム群再編事業は、利根川流域全体のバランスの良いダム及びその機能の配置を再構築するための調査・検討を行っているところであり、既存ストックの有効活用の観点から、利根川の上流ダムをどのように活用できるか、引き続き調査・検討を進めていきたいと考えています。 本事業の検討にあたっては、利水者への影響と地域活性化や景観などの観点から、地元のご意向も十分に把握しながら検討していきます。
43	群馬県	5藤岡市	(1) ダムを活用した地域活性化への懸念 下久保ダムの建設では、1千万都民のため苦渋の決断をし、300世帯以上、1,500人以上が地域からの移転を余儀なくされた。また、水源地対策特別措置法が制定されていなかったため、地域の再建に非常に大きな打撃を与えた。 このため地域の人々は、ダム完成後にダムや湖面を活用した様々な地域活性化施策を模索し、近年ようやく水源地域ビジョンの取組や湖畔の整備事業等により、下久保ダムを活用した地域の活性化対策が歩みだしたところである。 神流湖の水位が約25mも低下することは、今までの地域住民の努力が無になるとともに鬼石地域を始めとし、ダム上流町村地域の活力が失われることは誰の目にも明らかである。	

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
44	群馬県	5 藤岡市	<p>(2)湖水の景観の観点から懸念</p> <p>ダム本来の機能は、治水と利水であることは言をまちません。しかし、ダムはそれとともに美しい水辺環境を創りだし、人々に潤いと安らぎを与えてくれる施設でもある。</p> <p>神流湖においても、春の新緑、秋の紅葉が、湛水によって生み出される広大な水面に映える景観は周辺の山並みとも調和し、まさに山紫水明の環境を創りだしている。このような良好な景観は、観光・レクリエーションに利用され鬼石地域の振興にも役立っている。湖水景観の3つの要素は、山・水・空で、この3要素が整っているからこそ見る人に安らぎを与えるものである。</p>	
45	群馬県	5 藤岡市	<p>(3)湖面利用者への影響</p> <p>神流湖は、鮎が繁殖する湖の北限であるため、多くの市民が釣りや湖面を利用したボート遊び等、ダムを身近な施設として年間を通して親しみ楽しんでいる。</p> <p>水位の低下による湖面の減少とそれに伴う水質汚濁により湖面利用が制限され、湖面を利用して運営している漁業協同組合やボート組合にとっては死活問題となる。また、湖水は周辺での火災発生時における防火水として活用されており、約2.5mの水位低下は、消防活動における湖水の取水が出来なくなる。</p>	
46	群馬県	5 藤岡市	<p>(4)水道水・農業用水への影響</p> <p>湯水等において神流湖の水位が低下すると、湖面の濁りや異臭が発生することがあると神流湖周辺の市民から聞いている。</p> <p>約2.5mの水位低下は、常に湖面の濁りと異臭が発生することが予測され、汚濁水の放流は、下流の神流川から取水している水道水や農業用水に多大なる影響を与える。</p> <p>特に、鬼石地区の水道水は、下久保ダム下流の神水ダム近傍にある浅井戸水源に依存しており、神流川の水質悪化は直ちに浅井戸の水質に影響を与え、ろ過施設を持たない水道事業のため、飲料水の供給に支障をきたすことになる。</p> <p>また、神流川の表流水を水源としている藤岡市の浄水施設は、水質の良好な現在の神流川の水質を基準に汚泥処理や浄水機能が設計されており、神流川の水質悪化に浄水施設が対応できないことも考えられる。</p> <p>このため、神流川の水質悪化にともなう水道施設の改修や浄水処理費の増大は、水道料金の値上げなど市民生活に多大なる影響を与える。</p> <p>さらに、下久保ダムは、上流地域での降雪が少ないため、非洪水期に満水になることは稀であり、毎年、灌漑期において水道水や農業用水の水不足を心配している状況であり、容量振替による貯水量の減量は、水道・農業用水利用者の水不足への不安を増大させることになる。</p>	
47	群馬県	5 藤岡市	<p>(5)市民感情への懸念</p> <p>水位低下による汚濁水の放流は、下久保ダム直下流の天然記念物である三波石の汚染等河川環境の悪化をもたらし、清流として名高い川として市民に親しまれている神流川の荒廃は、市民にとって耐えられるものではない。</p>	

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
48	群馬県	5 藤岡市	<p>2. 神流湖(下久保ダム)湖面利用者会議での主な意見</p> <p>(1)開催日時 平成19年1月31日(水) 午後1時から3時まで</p> <p>(2)開催場所 藤岡市鬼石総合支所2階会議室</p> <p>(3)説明内容 利根川上流ダム群再編事業について</p> <p>(4)説明者 国土交通省関東地方整備局 利根川水系総合調査事務所</p> <p>(5)参加者 湖面利用者会議38名 藤岡市議会議員(旧鬼石町選出)11名 藤岡市区長会常任理事(鬼石地区第71・89区長)2名 藤岡市観光協会代表1名、上毛新聞社記者1名</p> <p>(6)参加者の主な意見 ・ダム建設当時から首都圏の水源地として、犠牲の上に成り立っていることや過疎の一因になっているが、水位の低下は、益々の過疎に拍車をかけるのではないか。</p>	
49	群馬県	5 藤岡市	・湖面利用としての機能がなくなるのではないか。	
50	群馬県	5 藤岡市	・2.5mの水面の低下は、ダム不要論にまで発展しないか。	
51	群馬県	5 藤岡市	・せっかく、観光面での効果(ダム展の開催等によるダムでの町おこしを始めた矢先)が出てきたところに、なぜ、今この計画を進める必要があるのか? 地元住民としては疑問がある。	
52	群馬県	5 藤岡市	・環境面では、水位の低下により、ヘドロの堆積があり、湖面の濁り、周辺への悪臭も心配される。鮎等の魚への影響も考えられる。また、下流域の三波石峡への景観上の問題も発生しないか。	
53	群馬県	5 藤岡市	・緑化対策は計画段階での体裁のいいことばかりで、実施後の管理も含めた説明が無いのではないか。	

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
54	群馬県	5 藤岡市	・洪水期の治水問題として、首都圏への影響を考慮するのであれば、利根川水系の上流だけの問題ではなく、他の流域も関係するのではないか。	
55	群馬県	5 藤岡市	・治水安全のための容量振替えであれば、ダムの高上げをお願いしたい。そうすれば、現在、蛇行している道路からトンネル貫通等により直線になるのではないか。	
56	群馬県	5 藤岡市	・水力発電にも影響が出るのではないか。	
57	群馬県	5 藤岡市	・水位の低下は、周辺での火災の発生時の防火水としての機能もあるが、取水が難しくなるのではないか。	
58	群馬県	6 みどり市	<p>渡良瀬川の国土交通省直轄管理区域はみどり市大間々町高津戸橋を起点とする下流域になります。</p> <p>渡良瀬川左岸側は、旧ごみ焼却場跡地から桐生市境までの500メートル区間が河川の浸食により人家近くにまで崩落している状況です。</p> <p>右岸側は市道1級22号線が新設供用開始され、桐生市に直結し交通量も増加しています。</p> <p>この区間における市からの要望として第1点は、渡良瀬川左岸側を、根固工により崩落浸食を防止していますが、今なお人家近くまで崩落が続き、危険な状態であり床固工・護岸工の整備を早急にお願いします。</p>	堤内地域の整備計画とも整合を図りながら、安心・安全に努めていきます。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
59	群馬県	6みどり市	第2点目は、右岸側は、高津戸橋、ながめ公園があり、新設道路も出来ましたので、桐生市から続いているサイクリングロード・散歩道等を併設した、市民に憩いのある河川環境施設の整備をお願いします。	関係自治体とともに地域の団体・ボランティア等の地域づくりの活動との連携・支援を積極的に推進し、地域住民や関係機関など一体となった協働作業による河川整備を推進します。
60	群馬県	6みどり市	今後の川づくりに期待することは、自然景観や環境に配慮し、動植物の生態系を壊さない、地域の自然に優しい事業の推進をお願いします。	渡良瀬川の生態系の基盤となる礫河原、瀬淵等の良好な動植物の生息・生育・繁殖環境の保全・再生を図ります。
61	群馬県	6みどり市	また、砂防事業では、渡良瀬川の沿川3市(栃木県日光市、群馬県桐生市、みどり市)が渡良瀬川流域砂防工事期成同盟会を設立し、国土交通省に要望箇所を挙げ、整備の促進を平成18年度要望としているところでございます。 現在、大間々町神梅地区では、水辺プラザの計画区域内に渓岸浸食防止として、床固工・護岸工の整備を進めていただいておりますが、早期完成に向け、一層のご尽力をよろしくをお願いします。	現在着手済の事業箇所であり、早期の効果発現を図ります。
62	群馬県	6みどり市	東町関守地区では崩落浸食が著しく、床固工・護岸工の整備が必要であり、また同東町の花輪中河原地区では、地域住民が中心の川づくり協議会において、河川敷の有効利用を提案し、堰堤の補強・床固工の整備をお願いしているところでございますがこれらにつきましても、早期着手をお願い申し上げます。	早期着手に向け、検討を進めています。
63	群馬県	6みどり市	みどり市の上流に日光市があります。旧足尾町では、山体浸食、崩落を防止し、緑を復元する山腹工の整備を行っていますが、周辺には多くの危険渓流があり、いつ土石流が発生するかわかりません。山林も荒れ野生動物の被害も伴い、流木や、山崩れ、土砂災害の発生も心配です。 台風や集中豪雨における、雨水の流れは、下流に到達する時間が早くなり規模も大きくなっています。下流域の住民としても災害の危険がありますので、河川状況の提供をいち早くお願いすると共に、今後の河川事業や砂防事業の施設整備の促進をお願いします。	引き続き、関係機関と調整しながら、砂防事業、河川事業の促進を図るとともに、正確かつ迅速な洪水・災害の情報共有の体制の確保に努めていきます。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
64	群馬県	7神流町	下久保ダムは、昭和43年完成以来、自然環境等との調和を図りつつ地域社会と共に大きな役割を担い歩んでまいりました。 しかし、今度の利根川水系河川整備計画書中、利根川上流ダム群再編成事業の利水容量振替による水位低下(最大約25m)は、上流域の当町にとって、さまざまな悪影響が多発すると考えられる事から、絶対反対である。	利根川上流ダム群再編事業は、利根川流域全体のバランスの良いダム及びその機能の配置を再構築するための調査・検討を行っているところであり、既存ストックの有効活用の観点から、利根川の上流ダムをどのように活用できるか、引き続き調査・検討を進めていきたいと考えています。 本事業の検討にあたっては、利水者への影響と地域活性化や景観などの観点から、地元のご意向も十分に把握しながら検討していきます。
65	群馬県	7神流町	1、国道462号への影響(路肩崩落等)	
66	群馬県	7神流町	2、景観・環境・観光面への影響	
67	群馬県	7神流町	3、魚類生態系への影響(神流湖産の鮎は、陸封型としては日本最北限であるが、越冬・ふ化・遡上の危惧)	
68	群馬県	7神流町	4、群馬県立万場高等学校への影響(水産コース)	
69	群馬県	8長野原町	長野原町では、ハッ場ダム建設事業に係る様々な事業が進められている。首都圏の治水と安定した水資源の確保のためにハッ場ダムが果たす役割は重要であると理解しており、ハッ場ダム建設の受け入れを苦渋の思いで決断した地元としては、ダムを完成させることは国の重大な責務であると考えている。 ダム建設事業に伴う工事が長期かつ広範に行われている中で、移転を余儀なくされている水没関係住民の苦労はもとより、町全体としても人口の減少や観光等の産業の衰退に対する懸念が年々増大しており、水没関係住民の一日も早い生活再建と水源地域の振興が喫緊の課題となっている。 このことからしても、生活再建や地域振興のための諸事業に全力で取り組み、ハッ場ダムを一日でも早く完成させていただきたい。 また、今回の利根川水系河川整備計画策定が、下流に住む受益者の一人でも多くの人達に我々水源地域の状況について理解していただき、水源地域対策への支援につなげていただける一つの契機になることを願う。	ハッ場ダム建設事業については、地元生活再建対策を最優先として、国道、県道、JR及び代替地事業について実施しているところです。生活再建や地域の振興対策については、地元等からの切実なる要望を真摯に受け止め、国土交通省としても、最大限努力する所存であります。そのためには、地権者の皆様、地元関係の皆様、長野原町、長野原町議会の皆様のご支援、ご協力が不可欠でもあります。地元住民の生活再建に必要な基盤を一日も早く整備し、ダム本体も工事を早急に進め、早期の効果発現を目指します。
70	群馬県	9嬭恋村	1、ハッ場ダムの早期完成と、これらに付帯する国道・県道等道路網整備の早期完成をお願いします。	国道・県道等道路網整備を含むハッ場ダムの完成については、地元地権者の皆様、長野原町、東吾妻町等関係自治体のご支援、ご協力を頂きながら一日も早く整備し、早期の完成を目指します。
71	群馬県	9嬭恋村	2、吾妻川河川整備事業での三原床固群・大前床固群・田代床固群の事業促進をお願いします。	三原床固群・大前床固群・田代床固群については、現在砂防事業を実施しており、引き続き早期完成を目指して実施していきます。
72	群馬県	9嬭恋村	3、吾妻川の火山砂防対策として泉沢・下屋沢の事業促進をお願いします。	吾妻川の火山防災対策については、国と県が調整しながら実施しています。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
73	群馬県	9 嬭恋村	4, 今井川の鉍毒水対策の早期実施をお願いします。	酸性河川の水質は各河川ごとに水質の成分が異なり、季節により変動することから、その特性を把握するため調査・検討を行っています。また、コスト対策など総合的に検討していきます。
74	群馬県	10 草津町	1 ハッ場ダムの早期完成について 国土交通省関東地方整備局ハッ場ダム工事事務所により、下流都県の治水・利水を目的に現在工事が進められていますが、ダム上流である我々西吾妻地域は、ダム建設が進まず過去半世紀にわたり道路整備等が取り残され、群馬県の進めている高速交通への30分乗り入れも未だ実現していない状況であり、ダム関連事業及びダム本体の早期完成を要望するとともに、このダムが観光面で景観に配慮した美しいダムとして整備され、西吾妻地域の活性化に寄与されるようお願いいたします。 また、ダム関連事業のJR長野原草津口駅整備におきましても、西吾妻地域の玄関口としての駅前整備を実施していただくとともに、駅のバリアフリー化を実施していただき、スムーズなバス連絡が出来るよう併せてお願いいたします。	国道・県道等道路網整備を含むハッ場ダムの完成については、地元地権者の皆様、長野原町、東吾妻町等関係自治体のご支援、ご協力を頂きながら一日も早く整備し、早期の完成を目指していきます。またダム本体については景観に配慮したダムとして整備し、地域の活性化に寄与出来るよう努めます。 また、JR長野原草津口駅整備は、水源地域対策特別措置法に基づく利根川水系吾妻川ハッ場ダムに係る水源地域整備計画に位置付けられており、関係機関と調整を図りつつ計画をとりまとめています。
75	群馬県	10 草津町	2 酸性河川の中和事業について 国土交通省関東地方整備局品木ダム水質管理所での一級河川「湯川」の強酸性水の中和事業のさらなる強化と中和のための使用した石灰の再利用等の循環型事業の検討、及び利根川ダム総合管理事務所でプラント実験中の一級河川「遅沢川」の強酸性水の中和事業の早期事業化を要望いたします。	24時間365日止めることができない中和事業の確実なる実施に向けて取り組んでいきます。使用石灰については、品木ダム湖の堆積物のセメント原料化など再利用の検討を進め、循環型事業とすべく検討していきます。 遅沢川の水質は季節により変動することから、その特性に応じた中和処理方法を選定するため実証実験を行っています。また、コスト対策・中和処理生成物の有効利用など総合的に検討していきます。
76	群馬県	10 草津町	3 品木ダムの多目的機能の整備について 水質汚濁防止法施行令で排水基準の対象物質にあげられている「フッ素及びその化合物」等のうち温泉排水については、現在暫定排水基準が設けられていますが、平成19年6月30日に期限を迎え、現状において一律排水基準が完全施行されますと、草津温泉の旅館経営は成り立たなくなります。 当町の宿泊施設から排水される温泉水は、一級河川「湯川」にすべて排水されていますが、草津町の総湧出量からみると50パーセント未満で、その他は自然湧出温泉として、湯川にそのまま流出しており、水質汚濁防止法で定める環境への悪影響を鑑みたとき、旅館排水の規制だけでは十分な対応ではありません。 また、湯川下流で品木ダム水質管理所の中和事業が実施されており、中和剤投入後の最終地点「品木ダム」での有害物質は、国の基準を大きく下回っております。 つきましては、品木ダムを湯川の酸性中和だけでなく、フッ素除去もかねた施設として管理いただきたく要望いたします。	関係機関と連携をとりながら、河川管理者としても河川環境の整備と保全上必要となる品木ダムに流入する湯川などの河川及び品木ダム湖などの水質の実態把握に引き続き努めていきます。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
77	群馬県	11六合村	<p>1ハツ場ダムの早期完成について</p> <p>下流都県の治水・利水を目的に国土交通省関東地方整備局ハツ場ダム工事事務所において現在進められているハツ場ダム建設事業は、事業の遅れによりダムの上流町村である西吾妻地域は、道路等の整備が取り残されており、群馬県が進めている高速交通への30分乗り入れ構想についても、未だ実現していない状況であり、ダム建設及びダム関連事業の早期完成を要望いたします。</p> <p>本事業の完成により、ダム湖を中心とした美しい景観が本村の農山村景観、温泉郷及び草津温泉を中心とした西吾妻地域の現状の観光資源との相乗効果に期待するとともに、観光振興、地域の活性化に寄与されるようお願いいたします。</p>	<p>国道・県道等道路網整備を含むハツ場ダムの完成については、地元地権者の皆様、長野原町、東吾妻町等関係自治体のご支援、ご協力を頂きながら一日も早く整備し、早期の完成を目指してまいります。またダム本体については景観に配慮したダムとして整備し、地域の活性化に寄与出来るよう努めます。</p>
78	群馬県	11六合村	<p>2品木ダムの機能強化整備について</p> <p>本村を流れる一級河川「湯川」は、強酸性河川であるためその上流地点の草津町地内において、国土交通省関東地方整備局品木ダム水質管理所により、強酸性水の中和事業が行われていますが、使用石灰の再利用した循環型事業、平成19年度中に期限を迎える温泉排水の暫定排水基準後に向けた酸性中和のみでないフッ素等除去対策事業など、品木ダムの更なる機能の強化を要望いたします。</p> <p>また、中和工場内に整備されている環境体験アミューズメントは、地域住民及び品木ダム水質管理所、草津町及び六合村の協働により整備され、地域の環境、歴史、文化を学び、楽しみ、下流地域住民との交流の拠点として利用されていますが、今後も地域特有の観光資源の情報発信、地域住民参画による交流体験等、地域の活性化に寄与されることを期待いたします。</p>	<p>24時間365日止めることができない中和事業の確実なる実施に向けて取り組んでいきます。使用石灰については、品木ダム湖の堆積物のセメント原料化など再利用の検討を進め、循環型事業とすべく検討してまいります。</p> <p>関係機関と連携をとりながら、河川管理者としても河川環境の整備と保全上必要となる品木ダムに流入する湯川などの河川及び品木ダム湖などの水質の実態把握に引き続き努めてまいります。</p>
79	群馬県	11六合村	<p>3水系砂防事業の促進について</p> <p>本村を流れる一級河川「白砂川」及びその支流は、山村の美しい景観や穏やかな環境の維持と土石流等の土砂災害から住民の安全な暮らしを守るために、国土交通省関東地方整備局利根川水系砂防事務所において、砂防堰堤、床固群などの砂防施設が整備されていますが、近年の異常気象による集中豪雨は、経験則からは予測がつかない降雨状況も生まれており、土砂流出の抑制、地域の安全、経済活動の保全とともに透過型砂防堰堤やスリット化などの総合的な土砂管理の推進、建設発生土の有効利用など自然環境に配慮した砂防事業の促進をお願いいたします。</p>	<p>河川のみならず、源流から河口までの流域全体及び海域を視野に入れた総合的な流域のマネジメントが必要であり、広く流域の状態の把握に努め、自然環境に配慮した砂防事業を実施してまいります。</p>
80	群馬県	12東吾妻町	<p>1 東吾妻町は、吾妻川中流域に位置し、現在、町内各地においてハツ場ダム建設に伴う周辺環境整備工事が進められている。ハツ場ダム建設計画に関しては、過去に下流域において発生した洪水や水不足等を鑑み、流域全体の治水・利水対策に貢献すべく、ダム事業への理解を深め、事業邁進への積極的な協力を行っている。</p>	<p>ハツ場ダムは、吾妻川下流及び利根川本川下流の洪水被害の軽減を図り、ダム下流に位置する名勝吾妻峡の良好な景観を維持するための流量の確保するとともに群馬県及び下流都県の新規都市用水の確保をすることを目的としています。</p>

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
81	群馬県	12東吾妻町	2 報道では、莫大な金額が投入される公共事業への批判的な意見等も見られるが、現実にダムサイト直下となる地域住民の心情はこれとは異なっている。地元では起業地となる農用地の買収や家屋の移転を余儀なくされ、長年暮らし続けた地域を離れ、他町村へ転出される方もいる。ダムサイト建設に伴う道路の付け替えや環境整備による周辺環境の変化により、地域の生活基盤は今、大きく変貌しようとしている。このような状況の中、ダム事業に直面する地域住民は、下流域における都市用水、農業用水の安定供給や流水の正常な機能維持等、流域全体の安心安全を考え、ダム事業に積極的に協力することにより、一刻も早く地域の生活再建が果たされることを願っている。このような現状があることを是非、下流域の受益者にもご理解いただき、ダム直下となる地域の振興対策にもしっかりとした対応がなされることを望んでいる。	ハッ場ダム建設事業については、地元生活再建対策を最優先として、国道、県道、JR事業について実施しているところです。一方ダム直下となる地域の振興対策については、国土交通省としても、最大限努力する所存です。
82	群馬県	12東吾妻町	3 また、当町と長野原町の間を跨る「吾妻渓谷」は、山間渓谷美に富んだ類い希なる美しい景観を持つ名勝指定地である。水辺景観の保護保全や地域の文化、風土の維持に努め、人と河川との豊かなふれあいが楽しめるような環境づくりを目指す中で、下流域の方々にも当地を訪れていただき、交流を活発に行いながら相互の理解を深めていくことも重要なことではないかと考える。	「吾妻渓谷」などの名勝指定地を含め、人と河川との豊かなふれあいが楽しめるような整備を進めます。また、ハッ場ダムを含めた上流域について下流域を含め広く情報提供を実施するとともに、下流域と上下流の人々が相互に理解を深めてもらうような上下流交流に努めます。
83	群馬県	12東吾妻町	4 今回の「利根川水系河川整備計画」の策定にあたっては、沿川の自治体との連携・調整を図った上で、河川利用に関する多様なニーズを反映し、地域の魅力と活力を十分に引き出すことのできる、積極的な計画が策定されることを望むものである。	生活の基盤や歴史、文化、風土を形成してきた利根川の恵みを活かしつつ、自然とのふれあい、釣りやスポーツなどの河川利用、環境学習の場などの整備、保全を図ります。 具体的には、環境学習や自然体験の場となる「水辺の楽校」、歴史や文化を踏まえた地域の交流拠点となる「水辺プラザ」などの整備を推進します。 また、高齢者をはじめとして誰もが安心して親しめるようユニバーサルデザインに配慮するとともに、沿川の自治体が立案する地域計画などとの連携・調整を図り、河川利用に関する多様なニーズを十分反映した河川整備を推進します。
84	群馬県	13みなかみ町	1 奥利根のダム群は、所在市町村にとって重要な観光資源の1つです。ダムの景観上、湖面が下がり裸地部分が非常に多く見受けられ、環境的にも動植物が生息出来る配慮を願いたい。	ダム湖岸裸地の縮減などの環境改善を検討し、ダムの景観、動植物の生息・生育・繁殖環境に配慮します。
85	群馬県	13みなかみ町	2 利根沼田地域は、利根川の上流地域で水が澄み清らかな流れとともに自然美豊かな川です。県当局で要所要所親水護岸等計画的に整備されていますが、今後もより多くの国民が、川に親しみ、川とふれあうことの出来る護岸整備を積極的に取り入れていただきたい。	護岸整備については、自然環境などとの調和を図る多自然川づくりを推進しています。そのうち、生活の基盤や歴史、文化、風土を形成してきた利根川の恵みを活かしつつ、自然とのふれあい、釣りやスポーツなどの河川利用、環境学習の場などの整備、保全を図ります。
86	群馬県	13みなかみ町	3 奥利根のダム群は、首都圏の飲料水を蓄える水瓶であることは周知のとおりですが、災害や緊急時など危機管理体制の整備が必要と思われます。 また、当ダム群へ通ずる幹線道は県道水上片品線一路線しかなく迂回路等幹線道路網の整備も必要と思われますので調査研究をお願いします。	迂回路などの幹線道路網の整備については、災害等発生時に適切に対応するため、広域的な視点から関係機関と連携し検討します。

利根川水系河川整備計画 地方公共団体の長からの意見聴取【群馬県】

通番	都・県	市区町村	意見及び質問	回答
87	群馬県	13みなかみ町	4 利根川上流部河川において水生動植物等の生態系が変化しつつあると云われており、特に真夏において、発電所放流口から下流の5～6kmではアオミドロが発生し、春に産卵する魚類が秋まで抱卵する状況が見られます。また、ダムの放流や減水により魚類や生物の繁殖に影響があるか、動植物の生態系の調査をお願いします。	利根川の生態系の現状を把握し、良好な生息・生育・繁殖環境の保全・再生を行うためには、自然環境の基礎情報を定期的に調査することは重要であると考えています。今後も引き続き水質調査などにより自然環境の基礎情報の収集整理を行います。
88	群馬県	13みなかみ町	5 利根川源流域の河川やダムには、利水や治水の機能だけでなく、美しい景観、豊かな自然環境を有しており、国民の保養の場としての機能を有しています。 また、保養の場だけでなく環境保全教育の場としても大変重要な場所です。 首都圏の利水、治水機能の確保とともにこのような保養の場や教育の場としての機能も併せて確保していただきたい。	平成15年3月に策定された奥利根地域ダム水源地域ビジョンに基づき、学校、市民団体、関係機関などと連携し、河川を活用した環境教育の支援を今後とも行っていきます。
89	群馬県	14玉村町	1 近年の気候変動の影響等により、集中豪雨や台風による被害が全国各地で多発していることは記憶に新しいところでございます。	近年の異常気象による台風や集中豪雨などについて、長期的な変化を十分に監視、分析するとともに、地球温暖化による降水量の変動や海面上昇など、今後の洪水などに大きな影響を及ぼす恐れがある現象について、その動向の調査・研究を進めます。
90	群馬県	14玉村町	2 利根川・烏川の二大河川を抱える玉村町といたしましては、日頃から危機管理に備えることの大切さを改めて感じております。また、河川及び河川敷等については、憩いと潤いを与える水辺空間・緑地空間として親しまれており、多くの方々が河川沿川に住居を構え、人口は増加傾向にありますが河川整備は未だ十分とは言えず、出水の度に沿川住民の不安は非常に大きなものがあります。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤及び堤防の嵩上げ・拡築などを順次実施します。河道掘削を行うにあたっては、生態系の保全に努めると共に、掘削により影響を受ける区間については、モニタリング調査を実施し、学識経験者等の意見を聴きながら、影響を極力少なくするための検討を行い、必要な保全措置、代替措置等の対策を実施します。
91	群馬県	14玉村町	3 このような状況の中、所管する国土交通省により、崩壊等、深刻度の高い箇所から順次、崖地対策事業を実施していただけたということであり、感謝申し上げます。	烏川における崖地対策として順次必要な対策を実施します。
92	群馬県	14玉村町	4 今後も、早期完成と管内の無堤箇所を中心とした河川整備の推進を継続して実施していただきたくよろしくお願いいたします。	河川整備計画の目標流量を安全に流下させることができない区間においては、河道の流下能力向上対策として、河道掘削、築堤及び堤防の嵩上げ・拡築などを順次実施します。